

令和6年9月26日実施 (仮称) 勝島人道橋下部工整備工事 工事説明会 主な質疑応答

番号	参加者からの質問	回答
1	立会川側視点で、南側に住んでいる方は人道橋を利用すると遠回りになるが、利便性を検討して計画を行ったのか。	設置箇所については、令和4年10月、令和5年7月に説明会を行い、設置箇所を3パターン立案し、回遊性、利便性、施工性、維持管理（経済性）について総合的に検討し、今回の位置に決定しております。
2	立会川から人道橋を渡った後、川沿いに鮫洲橋または競馬場通りまで歩かないと道路に出ることが出来ないため不便ではないか。	道路までのアクセスにつきましては、現在、佐川（SGリアルティ）の植栽帯部分を工事ヤードとして借地します。借地部分の今後の活用方法について協議を進めており、その敷地を利用してスムーズに往来できるように検討しております。
3	橋詰めはどのくらい運河に出るのか。	既設護岸より10m程度運河に出る形となります。
4	浚渫対策（臭いなど）はどうなるのか。浚渫すると護岸が崩れるのではないか。	浚渫を行う前に土砂の土質調査を行い、問題なければ新海面処分場に運搬を行います。掘削は、鋼矢板を打設し、その中を掘削するので護岸が崩れる心配はありません。
5	人道橋に自転車を通さないための対策はするか。	車椅子をご利用の方など、バリアフリーの観点から物理的に防ぐことができません。注意喚起や見回りの強化等で対策を実施します。
6	人道橋の照明関係についてどうなるのか。	フットライト等の照明で明るさを確保するなど今後検討して参ります。
7	安全性を考慮して人道橋からの釣りを禁止してほしい。	人道橋での釣りは控えるよう啓発して参ります。
8	下部工の工程は資料に記載しているが、上部工などの工程は別途説明があるのか。	上部工に関しては説明会を行わない予定ですが、橋詰工に関しては花海道や周辺への影響が考えられるため説明会を行う予定です。
9	水辺の護岸の部分にはフェンスを設置するか。	親水区間となるのでフェンスは設置しません。
10	人道橋の整備以外にも周辺道路の拡幅や横断歩道の移設は行うか。	周辺道路の整備は考えておりません。
11	工事箇所からしながわ花海道を抜けた道と旧東海道が交わる交差点について、危険だと感じているので対策を行っていただきたい。	以前にも地域の方から同様の意見をいただき、路面標示の改修や周辺の整備を行い安全対策を実施しました。更なる安全対策については検討していきます。
12	防犯対策について。防犯カメラの設置を行ってほしい。	防犯対策については防犯カメラの設置の他、照明も含めて検討して参ります。
13	橋詰めにエスカレーターを設置してはどうか。	バリアフリーからの観点で、緩やかな勾配の斜路を設置しますので、エスカレーターを設置する予定はありません。
14	通行止めについて、宅急便や自転車等の通行はどうなるのか。	しながわ花海道につながる道のみを通行止めします。警察協議等を行い、適正な工事を進めます。
15	工事周辺での通行止めによる迂回がある場合はお知らせをお願いします。	現場周辺に工事予定表を掲示する施設を設けますので、掲示物にて近隣の皆様に周知させていただきます。
16	通行止めは平日の昼間のみで、夜間と土日は通行できるという認識でよいか。	通行止めはコンクリート打設時に行い、片側で5～6日程度行う予定です。作業時間は平日9時から17時です。
17	上部工や橋詰め工のときの通行止め範囲はどうなるのか。	上部工の施工時については運河上での作業となるため、通行止めでの作業は予定しておりません。橋詰工についてはこれから具体的な施工計画を検討していき、今後の説明会にて説明させていただきます。
18	コンクリートポンプ車、コンクリートミキサー車の経路について教えてほしい。	鮫洲公園前西側の旧東海通入口より進入し、旧東海道を通過して現場に向かう経路となっています。
19	作業時間について、毎日工事を行うのか。	基本的には海上での作業を8時から17時に作業し、昼の休憩時間は作業を行わない予定です。また原則、土日は作業を行いません。